

2022年度 全国高等学校ゴルフ選手権東北大会 個人の部

2022年度 全国中学校ゴルフ選手権東北大会 個人の部

ローカルルールと競技の条件

日時 令和4年6月9日(木), 10日(金)

場所 みちのく国際ゴルフ倶楽部

標記競技はR&AとUSGAが承認したゴルフ規則(2019年1月施工)と下記のローカルルールと競技の条件を適用する。ローカルルールと競技の条件の修正や追加については各競技の競技規定やプレーヤーへの注意事項、および各会場の公式掲示板で確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2019年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jpで閲覧可)。
別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは2罰打)。

1. アウトオブバウンズ(規則18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. ペナルティーエリア(規則17)

(a) ペナルティーエリアは、すべてレッドペナルティーエリアとし、その境界は、赤杭又は赤線をもって表示する。

ペナルティーのためのドロップゾーン

ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

3. 異常なコースの状態(動かさない障害物を含む)(規則16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立てた白線で囲まれた区域

(2) 異常な損傷とみなした地面、白線で表示する。

(3) フレンチドレイン(石を敷き詰めた排水用の溝)。

(4) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則16.1に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b) 動かさない障害物

(1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。

(2) 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

(c) 地面にくい込んだ球

規則 16.3 は次のように修正される:バンカーの壁やヘリ(積芝の上の面)にくい込んだ球について罰なしの救済は認められない。

4. 規則 11.1b 例外2に基づいてパッティンググリーンから行われたストロークを再プレーしなければならないケースの制限

ローカルルールひな型D-7 を適用する。

5. クラブと球の仕様

(a) 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え:ローカルルールひな型G-9 を適用する。

(b) 46インチの長さを超えるクラブの制限:ローカルルールひな型G-10を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行なったことに対する罰→失格

(c) 適合ドライバーヘッドリスト:ローカルルールひな型G-1 を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行なったことに対する罰→失格

(d) 溝とパンチマークの仕様:ローカルルールひな型G-2 を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行なったことに対する罰→失格

(e) 適合球リスト:ローカルルールひな型G-3 を適用する。このローカルルールの違反に対する罰 →失格

6. グリーンリイーディングの制限

このローカルルールひな型G-11については採用しない。

7. 険悪な気象状況によるプレーの中断(規則5-7)

プレーの即時中断:1回の長いサイレン

プレーの中断:短いサイレンの繰り返し

プレーの再開:1回の長いサイレン

注:険悪な気象状況による中断中は、委員会が開放と宣言するまで、すべての練習施設は閉鎖となる。閉鎖されている施設で練習しているプレーヤーは参加を取り消されることがある。

8. 練習

(1) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習

規則 5.2b は次の通り修正する:

プレーヤーは、その日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコースで練習してはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(2) ホールとホール間の練習(規則 5.5b)

規則 5.5b を次の通り修正する:

2 つホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

9. 移動

いかなる形態の動力付きの移動機器に乗車してはならない。

ただし、ストロークと距離の罰に基づいてプレーする、あるいはプレーしたプレーヤーは動力付きの移動機器に乗車することが常に認められる。

このローカルルールの違反の罰—違反のあった各ホールに対して一般の罰を受ける。この違反がプレーするホールとホール間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。

10. キャディー

正規のラウンド中、プレーヤーのキャディーの使用を禁止する。

このローカルルールの違反の罰:

プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホール間で起きたり、ホールとホール間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

11. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

12. 競技の結果—競技の終了時点

第1ラウンドは成績を発表した時点をもって終了したものとみなす。

本競技においては競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
3. プレーの進行に留意し先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。
4. 手引きカートの使用を許可する。ただし、電動などの補助装置のつかないものに限る。
5. プレー中、携帯電話などの電子機器の使用を禁止する。
6. キャンセルの場合、開催コースへ電話にて連絡のこと。
7. みちのく国際ゴルフ倶楽部を利用する際には、ゴルフ場利用税の非課税の適用を受けるために、書類の提出すること。

お知らせ

1. 開場：指定練習日、競技日とも午前 6:00 とする。
2. 受付：選手は 30 分前には受付を終了し、スタート 10 分前にはティーインググラウンド周辺に待機のこと。
3. 原則スループレー。
ハーフ終了後、マスター室からの指示に従い、待ち時間に昼食をとって良い。
4. 選手について
①ルールブック(2019 年版) ②目土袋 ③グリーンフォーク ④大会実施規定・ローカルルール を必ず所持すること。
また、ジュニアゴルファーとして相応しく無い選手は競技委員会により何らかの処分をします。
5. 保護者の昼食: レストランにて現金で対応します。
6. 表彰式: 入賞者のみでコンペルームで行います。制服を着用のこと。